**教授候補者応募に必要な書類**

**１　提出書類**

（１）推薦書（様式任意）

（２）履歴書　　１部

　　＊　別添の【記入例１】を参考にして，印字で作成してください。

（３）臨床・診療概要を記載した書類，手術症例報告書等　　各１部

①　臨床・診療に関して３,０００字程度の概要（得意な領域，斯界にインパクトを与えたと思

われる臨床業績，診療における抱負，講座及び関連医療施設の運営についての考え方など）について記入ください。　※　概要の最後には総字数を記入してください。

②　平成３１年から令和５年までの５年間の手術件数について【別紙資料（手術症例報告書）】を作成し，その間の代表的な手術１０例の手術所見（手術記録の写し）を添付して提出してください。なお，選考の過程において，手術動画（申請時から１年以内に執刀した代表する１症例の無編集動画）等の提出又は貴施設にて手術見学をお願いする場合があります。

（４）臨床試験の実施実績一覧　　１部

　　＊　携わった企業治験，医師主導治験，自主臨床研究等について，別添の【記入例２】を参考に作成してください。

（５）教育及びその他活動実績一覧　　１部

　　＊　該当する項目のある場合は，別添の【記入例３】を参考に記入してください。

（６）教育概要を記載した書類　　１部

＊　教育に関して２,０００字程度の概要（実績並びに人材育成に関する抱負などについて具体的に述べたもの）を提出してください。　※　概要の最後には総字数を記入してください。

（７）研究業績書　　１部

　　＊　別添の【記入例４】を参考にして，印字で作成してください。ただし，投稿中の論文で掲載証明のないものは除いてください。

　　＊　論文の「著者名」に記載のある研究グループに研究協力者として参加した論文（「著者名」に応募者本人の氏名の記載がないもの。）については除いてください。

（８）主要論文（原著又は総説）２０編の別刷各１部とそのリスト１部

　　①　２０編の別刷り ： １ページ目の右上上部に「研究業績書」に記入した区分及び番号（一連番号）を「原著論文－５」のように付記してください。

　　②　主要論文２０編リスト ： 該当論文について，「研究業績書」に記入した内容の他，各論文の被引用数（原則，Web of Scienceを使用するものとし，アクセスできない場合は，使用した他のデータベース名を明記してください。）及びそれぞれどのように関与したかを記載してください。

（９）研究概要を記載した書類　１部

＊　研究に関して２,０００字程度の概要（実績の概要と今後の抱負などについて具体的に述べたもの）を提出してください。　※　概要の最後には総字数を記入してください。

（10）科学研究費補助金・助成金・共同研究費・受託研究費等の獲得状況　１部

＊　所属研究機関より措置された研究費，府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費（奨学寄付金は除く。）を含みます。別添の【記入例５】を参考に記入してください。

（11）特許の申請・取得状況　１部

＊　該当する項目のある場合は，別添の【記入例６】を参考に記入してください。

（12）学位論文の課題名，授与年月日及び授与大学名を記載した書類　１部

（13）大学院における指導状況　１部

　　＊　研究指導教員又は研究指導補助教員として大学院生を指導又は指導補助を行ったことがある場合は，別添の【記入例７】を参考に記入してください。

注）上記提出書類（(1)，(3)②手術所見，(8)①主要論文20編の別刷りを除く。）は，Ａ４判用紙・縦に横書きで作成してください。

**２　書類提出・問合せ先**

　　　〒７００－８５５８　岡山市北区鹿田町二丁目５番１号

　　　　　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等総務課　総括主査　宛

　　注）表書に「形成再建外科学分野教授応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送してください。

また，応募者の連絡先住所，電話番号，メールアドレス等をお知らせください。

【問合せ先】　電話：086 (235) 7003　 E-mail：mdps7003@adm.okayama-u.ac.jp

**３　その他**

提出書類のうち，（２）履歴書，（３）②手術症例報告書，（７）研究業績書，（10）科学研究費補助金・助成金等の獲得状況は，原稿ファイル（Word・Excel：写真・署名不要）を電子媒体（CD-R,USB メモリ等）に保存のうえ，併せて提出してください。

応募書類は，採用審査及び採用手続きの目的にのみ使用し，他の目的には一切使用いたしません。また，選考終了後は，採用手続きに必要とするものを除き，速やかに返却します。

（記入例１）

|  |
| --- |
| カラー写真縦４㎝×横３㎝（本人胸上半身） |

　　　　　　　　　　　　　　　　　履　　歴　　書

　　　　　　　 　おか　　やま 　 はな　 　こ

氏名（ふりがな）：　岡　　　山　　　花　　　子

|  |
| --- |
| 注) 通常お使いの表記でお願いします。 |

氏名（英字表記）：　Hanako　Okayama

性 別：　女

国　　　　　　籍：　○○国

生年月日（年齢）：　昭和○○年○○月○○日（○○歳）

現　　住　　所 ：　○○県○○市○○町○－○－○

勤　　務　　先　：　〒○○○－○○○○　　○○県○○市○○町○－○－○

　　　　　　　　　　○○大学○○学部○○分野　（電話番号）○○○－○○○－○○○○

　　　　　　　　　　（E-mail）○○＠○○

学 　　　 歴

|  |
| --- |
| 注) 高等学校卒業から歴年順に記入してください。 |

　　平成　４年　３月　○○高等学校卒業

　　平成　４年　４月　○○大学○学部入学

　　平成１０年　３月　○○大学○学部卒業

　　平成１０年　４月　○○大学大学院○学研究科（○○学専攻）入学

　　平成１４年　３月　○○大学大学院○学研究科（○○学専攻）修了

資　格・免　許

　　平成１０年　４月１０日　医師免許取得（第○○○○○○号）

　　平成１４年　３月２４日　博士（○学）（○○大学　第○○○○号）

　　平成１６年　９月３０日　○○学会認定（専門医）（第○○○号）

職　　　　　歴

　　平成１４年　４月　○○大学医学部研究生（○○講座・分野）　　　　　研

　　平成１５年　４月　○○大学医学部助手（○○講座・分野）　　　　教・研

　　平成２３年　４月　○○大学医学部講師（○○講座・分野）　　　　教・研

平成２７年　３月　　　　　　〃　 　　退職

　　平成２７年　４月　○○大学医学部准教授（○○講座・分野）　　　教・研　　現在に至る。

|  |
| --- |
| 注）１．職歴に空白期間がある場合は必ず明記し，その説明を付記してください。 ２．必要教育歴又は研究歴は１０年ですので，教育歴の場合は「教」，研究歴の場合は　　　　　「研」と付記してください。 |

海 外 渡 航 歴

　　平１２．９．　１～平１４．８．２１　○○国○○大学○○研究室（客員研究員）へ研修渡航

　　平１６．５．１５～平１７．３．１４　文部科学省在外研究員として○○国○○大学○○研究室

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（客員助教授）へ出張

|  |
| --- |
| 注) ２か月以上のものとし，必ず，受入れ先の国名，機関名，身分（職名）を明記してください。　　　 |

学会その他における活動等

　　○○学会，○○学会，○○学会，○○学会，○○学会，○○学会，○○学会，○○学会

|  |
| --- |
| 注) 所属する学会名を記入し，役員については，その期間を付記してください。 |

　　平１６．４～平２０．３　○○学会評議員

　　平１６．４～現在　　　　○○学会評議員

　　平１６．４～現在　　　　○○学会理事

|  |
| --- |
| 注) 「賞」「罰（刑事罰・懲戒処分）」とも有無を明記ください。ある場合は具体的内容を，無い場合は「罰なし」等と記載してください。 |

　　平１９．４～平２４．３　○○省○○審議会委員

　　平２２．４～平２７．３　○○県○○審議会委員

賞　　　　　罰：　平成１４年４月　○○賞受賞

　　　　　　　　　罰なし

上記のとおり相違ありません。

今回提出する履歴書の記載内容について相違ないことを申し立てます。なお，万一，経歴詐称があった場合は懲戒解雇になることがあるほか，採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は採用日に遡及して給与を返納することがあることについて異存ありません。

　　　令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名（自筆）

（記入例２）

臨床試験の実施実績一覧

 氏　名（自筆）

|  |
| --- |
| ・主な臨床試験を，開始年度の順に記載すること。そのうち責任者（PI）として携わっている場合，赤＊を付すこと。・臨床試験の種類（企業治験，医師主導治験，自主臨床研究，等），試験の正式名称，実施期間，参加施設数，全症例数を記入すること。　　　　　　　　　　　 |
| ＜例＞　※ 記入例を削除の上，作成してください。1. 自主臨床研究，○○に対する○○の安全性の検討，H19～H24年，1施設，20例＊2.　医師主導治験，○○に対する○○のランダム化第○相試験，H21～R1年，10施設，80例 |

注）不足の場合はページを追加してください。

（記入例３）

教 育 及 び そ の 他 活 動 実 績 一 覧

１．教育活動実績の一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　　　　　　　目 | 期　間　等 | 備　　考 |
| 1)授業担当等① ○○大学○○学部「○○○○学」(講義○時間，実習○時間)② ○○大学大学院医学研究科「○○学演習」 ○単位「○○○○学」 ○単位2)他大学・他学部等の非常勤講師①○○大学 ○○学部「○○○○学」年間○時間の集中講義3)他大学の特別講義①○○大学○○学部○○講座特別講義「○○について」4)委員等○○大学奨学生等選考委員会委員○○大学○○学部カリキュラム委員会委員○○大学○○学部アカデミックアドバイザー等5)初期研修・後期研修研修指導講習会受講の有無6)国際交流／学生・研修医支援○○国留学生○○研修受入れ（○人）研修医指導責任者7)学生の課外活動指導○○大学学友会 ○○部顧問 | ○○年○○月～現在○○年○○月～現在○○年○○月～現在○○年○○月～現在○○年○○月○○年○○月～○○年○○月○○年○○月～○○年○○月○○年○○月～○○年○○月○○年○○年○○月～○○年○○月○○年○○月～○○年○○月○○年○○月～現在 |  |

注1）教育実績には，これまで担当した講義・実習・演習・セミナー等のほか，カリキュラム策定委員・入試対策委員等の実績を，記入例に基づき記入して下さい。

注2）項目ごとの記載数が多い場合は，内容が分かる簡単な説明を加えて，項目ごとに○○外○件というようにまとめて記載して下さい。

注3）備考欄には大学及び大学院等での講義・実習等において，学生による教員個人に対する評価の概略等関連事項があれば記入して下さい。

２．その他活動実績　（付記すべきものがあれば記載してください。）

（記入例４）

研　究　業　績　書

 令和　　　　年　　　　月　　　　日

 氏名（自筆）

**＜学術論文＞**※ 注）及び記載例を削除の上，作成してください。

|  |
| --- |
| 注)　次の点に注意して，記入してください。１．h-indexを欧文論文の先頭に朱書きしてください。　　　※　h-indexは，原則，Web of Scienceを使用するものとし，アクセスできない場合は使用した他のデータベース名を明記すること。２．原著論文，総説，症例報告及びその他に区分の上，欧文，和文に分けて，それぞれ**発表年順（最近のものから）**に一連番号を付し，次のとおり記入すること。・番号（一連番号）・著者名（印刷順に全員連記し，本人のところにアンダーラインをひく。）・題目・発表誌・発行年（西歴）；巻：初頁－終頁３．欧文論文掲載誌にImpact Factor（IF, Clarivate Analytics社, 2022年版）が付されている場合には併せて記入すること。（付されていない場合には，「－」と記入）。また，Q1ジャーナルの場合は，該当論文の最後（IFの後ろ）に「Q1」と記入すること。４．corresponding authorである場合には，一連番号の右側に赤＊を付すこと。５．国際共著論文（異なる国を拠点とする複数の研究者による共著論文）の場合には，一連番号にアンダーラインを引くこと。６．主要論文２０編については，一連番号に赤○印を付すこと。（欧文記載例）１＊Shikata E, Tushima K, Yamamoto M, Suzuki A, Okayama H. Evidence for the multistep nature of in vitro human epithelial cell carcinogenesis. Cancer Res. 2017; 50:5653-5657. IF: 9.122　Q1　２ Okayama H，Fujita J, Aaronson SA. Neoplastic conversion of human epidermal keratinocytes by adenovirus 12-SV40 virus and chemical carcinogens. Science. 2016; 232:385-388. IF: －（和文記載例）１ ○○○○，岡山花子，○○○○. ○○に関する研究. ○○学会雑誌, 1998; 3:189-211. |

**h-index:　●** (Web of Science)

【原著論文】（欧文）

【原著論文】（和文）

【総　　説】（欧文）

【総　　説】（和文）

【症例報告】（欧文）

【症例報告】（和文）

**＜著　書＞**※ 注）及び記載例を削除の上，作成してください。

|  |
| --- |
| 注)　次の点に注意して，記入してください。１．欧文，和文に分けて，それぞれ**発表年順（最近のものから）**に一連番号を付し，次のとおり記入すること。・番号（一連番号），著者名（印刷順に全員連記し，本人のところにアンダーラインをひく。），題目（共著又は分担の場合は，その区分を括弧書きで付記），頁数，発行所，発行年（西暦）（欧文記載例）1 Okayama H. Drugs and foods from little-known plants. Harvard Univ. Press, Cambridge, MA, 20112 Okayama H, Shikata E, Tushima K. Views of cancer researchers on environmental mutagens. In “Environmental Mutagens and Carcinogens", ed. Sugimura T, Kondo S, Takebe H., pp. 3-20, University of Tokyo Press, Tokyo, 2008（和文記載例）1 岡山花子：○○に関する研究，○○書房，東京，20112 ○○○○，○○○○，岡山花子：○○○○○に関する研究（分担），「生体時計」，○○○○，○○○○編，PP.15-25，○○出版，東京，2009 |

【著　　書】（欧文）

【著　　書】（和文）

**＜その他＞**※ 注）及び記載例を削除の上，作成してください。

|  |
| --- |
| 注)　次の点に注意して，記入してください。１．国際及び国内学会の特別講演及びシンポジウム等（一般演題は除く。）について，それぞれ**発表年順（最近のものから）**に一連番号を付し，次のとおり記入すること。・番号（一連番号），発表者（本人のところにアンダーラインを引く。），題目，学会，開催地，発表年（西暦）（国際学会記載例）1　Okayama H, Special lecture, Analysis of methylation in the c-myc gene, Symposium at the International Meeting of Cancer Prevention, Bangkok, Thai, 2012（国内学会記載例）1　岡山花子：特別講演，癌遺伝子，第〇回日本癌学会シンポジウム，東京，○○年 |

【国際学会】

【国内学会】

（記入例５）

科学研究費補助金・助成金・共同研究費・受託研究費等の獲得状況

 氏　名（自筆）

|  |
| --- |
| 補助金・助成金等（奨学寄付金は除く。）・役割（代表・分担の別）の別に分類して，**開始年度の順（古いものから）**に記載すること。・記載内容：研究期間（年度），資金制度・研究費名（配分機関等名），研究課題名，（分担の場合は，研究代表者氏名・所属，分担研究者（人数・役割分担）），研究費（期間の受領額：千円（分担の場合は，研究費総額も記入））　　　　　　　　　　　　　　 |
| **＜代　表＞** ※ 記入例を削除の上，作成してください。1.　H26〜H28，日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究A（一般），○○に関する○○的研究，48,000千円2. H29〜R1，日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究C（一般），○○に関する研究，3,000千円3.　R2～R4，〇〇〇株式会社・共同研究費，〇〇の開発，4,000千円 |
| **＜分担＞個人配分有り**1. H25〜H27，○○○医学振興助成金（○○財団），○○に関する○○研究（代表：瀬戸次郎・○○大学），分担研究者（人数，役割分担：○○に関する解析），研究費総額5,000千円，分担額2,000千円 |
| **＜分担＞個人配分無し**1. H23〜H25，○○○医学振興助成金（○○財団），○○に関する○○研究（代表：山陽花子・○○大学），分担研究者（人数，役割分担：○○に関する解析），研究費総額5,000千円 |

注）不足の場合はページを追加してください。

（記入例６）

特許の申請・取得状況

　**※　該当がない場合には，「該当なし」と記入の上，提出してください。**

（記入例）　　※ 記入例を削除の上，作成してください。

【 特許取得 】

1. 特許番号（登録日）：特許第○○○○○○○号（20YY.MM.DD）

公開番号（公開日）：特開○○○○－○○○○○○（20YY.MM.DD）

出願番号（出願日）：特願○○○○－○○○○○○（20YY.MM.DD）

発明の名称：△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△

発明者：□□□□，◆◆◆◆，◎◎◎◎，★★★★

特許権者：◇◇◇◇

1. 米国特許番号（米国登録日）：US 12,345,678 B2 (20YY.MM.DD)

米国公開番号（米国公開日）：US 2018/012345 A1 (20YY.MM.DD)

米国移行出願番号（米国移行出願日）：18/123,456 (20YY.MM.DD)

国際公開番号（国際公開日）：WO2017/060234 (20YY.MM.DD)

国際出願番号（国際出願日）：PCT/JP2016/078345 (20YY.MM.DD)

発明の名称：△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△

発明者：□□□□，◆◆◆◆，◎◎◎◎，★★★★

特許権者：◇◇◇◇

【 特許申請 】

1. 公開番号（公開日）：特開○○○○－○○○○○○（20YY.MM.DD）

出願番号（出願日）：特願○○○○－○○○○○○（20YY.MM.DD）

発明の名称：△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△

発明者：□□□□，◆◆◆◆，◎◎◎◎，★★★★

出願人：◇◇◇◇

1. 出願番号（出願日）：特願○○○○－○○○○○○（20YY.MM.DD）

発明の名称：△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△

発明者：□□□□，◆◆◆◆，◎◎◎◎，★★★★

出願人：◇◇◇◇

（記入例７）

大学院における学生指導状況

　　　　　 　　　氏名（自筆）

|  |
| --- |
| 研究指導教員又は研究指導補助教員として指導又は指導補助を行った学生について記載・博士課程，修士課程の別に分類して記載すること。　　　　　　　　　　　　　　　　　　・記載内容：学位取得者氏名，指導大学・課程（修了年月），研究題目，指導における役割等※　学位論文が英語論文になっている場合には，当該論文の詳細（全著者名（掲載されている順番で），論文名，雑誌名，発表年（西暦），巻，初頁−終頁）を記入すること。※　テーシスの場合には，テーシスと明記すること。　　　　 |
| ＜例＞　※ 記入例を削除の上，作成してください。1　岡大太郎，〇〇大学大学院〇〇科博士課程（2020年3月修了），「×××における△△に関する検討」，研究指導教員として指導　　Okadai T, **Okayama M**, Kurashiki D. Examination of △△ in ×××. Okayama Journal of Cell Biology. 2020; 18: 100-105. |
| ＜博士課程＞ |
| ＜修士課程＞ |

注）不足の場合はページを追加してください。